



上二小 だより

<https://edogawa.schoolweb.ne.jp/1310103>

江戸川区立上小岩第二小学校

校長 小野塚 良朋

7月号 令和7年 7月1日

夏休みの前に

校長 小野塚 良朋

先日、こんな話を聴きました。「昨年日本に生まれた子どもは70万人。昨年虐待を受けた子どもは20万人。皆さんはこの数字をどう考えますか？」 どう考えるも何も、いや20万人って……。またあるフランスの学者さんが言ったそうです。「日本は素晴らしい国だ。美しくて、人々が秩序を保ち、勤勉に礼儀正しく生活している。それに比べて我がフランスは雑然として混沌として。きっと100年たっても今と何も変わっていないだろう」「では100年後、日本はどうなっていると思いますか？」しばらく考えてから、その学者さんはこう答えました。「日本は、なくなっているかもしれない。」理由は、少子高齢化とそれに伴う社会の変化だそうです。

私たちは未来の日本を担う子どもたちを、希望と期待をもって育てることができているでしょうか？ 未来を生きるために必要な力を、正しく育てることができているのでしょうか？ 今朝のニュースでは幼児にスマホを週5日以上利用させている家庭の割合は、1～6歳までで18%、7～9歳までで32%に上るそうです。子どものSNSによるトラブルが続発し、大人ですら犯罪に巻き込まれたり、フェイクニュースを見破れなかったり、フィルターバブル、エコーチェンバーなどと言われる現象でいつの間にか情報操作されていたりするにも関わらず、多額のお金を払って子どもに端末を買い与えている。いや買い与えなければ生きていけない世の中になってしまっている。また子どもを心配するあまり、自分が経験してきた痛みや苦悩を味わせないようにと、過剰な干渉や介入で、子どもが自ら考える機会を奪ってしまっているとしたら……。

夏が来ると、日本も戦争をしていたことを毎年知らされます。南方の島の戦地に赴き、敵と飢えとの戦いで命を落とした父親の日記です。タイトルは「遺書」。妻にあてたものでしょう。

「力落とすな 僕の方まで子どもを可愛がって 4人の子どもを育ててくれ 僕は最後までがんばった」 長男は「父の言葉を支えに生きてきた」と話しています。

子どもたちが、自ら生きる力を培うために、今の時代に生きる大人ができることは何か。今年もひと夏を過ごす子どもたちを見つめながら、考えていきたいです。

7月の生活目標【夏を元気に過ごしましょう】

担当 生活指導部

夏の日差しがいよいよ本格的になってきました。7月の生活目標は「夏を元気に過ごしましょう」です。元気に過ごすためには、生活リズムを整えることが大切です。また、暑さに負けず、早寝・早起き・朝ごはんをしっかり続けることで、体も心も元気に保てます。

熱中症対策としてこまめな水分補給や帽子の着用、室内での涼しい過ごし方も意識しましょう。元気なあいさつや、進んでお手伝いをするこも、夏を明るく楽しく過ごす秘訣です。一人ひとりが健康と安全に気を配り、充実した夏にしていきましょう。

7月の行事予定

日	曜日	行事	授業時数					
			1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	火	安全指導	5	5	6	6	6	6
2	水	金管バンド	4	5	5	5	5	5
3	木	下水道キャラバン④（1～4H） ユニセフ集会	5	5	5	6	6	6
4	金	委員会活動 読み聞かせ（教員） 金管バンド	5	5	5	5	6	6
5	土							
6	日							
7	月	特別時程 個人面談 金管バンド	5	5	5	5	5	5
8	火	特別時程 個人面談	5	5	5	5	5	5
9	水	特別時程 個人面談 金管バンド	4	5	5	5	5	5
10	木	特別時程 個人面談	5	5	5	5	5	5
11	金	特別時程 個人面談 読み聞かせ（ボランティア） 金管バンド	5	5	5	5	5	5
12	土							
13	日							
14	月	たてわり班活動 福祉出前授業④（3・4H） 金管バンド	5	5	5	5	5	5
15	火	国立競技場体験ツアー⑥	5	5	6	6	6	6
16	水	避難訓練 金管バンド	4	5	5	5	5	5
17	木	給食終 金管バンド	5	5	5	6	6	6
18	金	特別時程 終業式 (朝練)金管バンド	4	4	4	4	4	4
19	土	夏季休業日						
20	日	夏季休業日						
21	月	夏季休業日 海の日						
22	火	夏季休業日						
23	水	夏季休業日						
24	木	夏季休業日						
25	金	夏季休業日						
26	土	夏季休業日 上ニゲームフェス						
27	日	夏季休業日						
28	月	夏季休業日						
29	火	夏季休業日						
30	水	夏季休業日						
31	木	夏季休業日						

金管バンド 夏練習について

7月22日（火）～24日（木）の3日間を予定しています。

欠席連絡は、連絡帳かテトルでお願いします。

後日、詳細を記した予定表を配布しますので、よろしくお願いします。

水泳の学習が始まりました

6月から水泳学習が始まりました。子ども達は少し緊張しながらも元気いっぱい水泳学習を楽しんでいます。これから暑い日が続きますが、水泳学習を安全かつ健康に実施するため、子ども達の体調管理にご協力をお願いいたします。

水泳学習には「水筒」が必須です

水の中では汗をかいている実感が少ないですが、実はたくさんの水分が失われています。また、口の中が水で濡れるため、喉の渇きを感じにくく熱中症のリスクも上がります。

水泳学習の日は必ず水筒を持たせてください。

水泳学習中はプールサイドに持参し、活動の前後や途中でこまめに水分をとるよう指導しています。

水筒はきれいにつかえていますでしょうか。夏はふたの裏やパッキンに雑菌が増えやすいです。ときどきは漂白や煮沸することでより清潔に保つことができますと思います。

手足口病で食べられないときは？

夏場に多くなる手足口病は、手や足だけでなく、口の中にも水ぶくれやただれができて、食事がつらくなる場合があります。小さな子どもは、痛みで飲食を嫌がり、脱水症状や栄養失調になる場合があるので注意が必要です。

そんなときは ●ゼリー ●アイス ●プリン ●冷やしたおかゆ

などの口当たりのよい食べ物がおすすめです。冷たいものは、口の痛みを和らげてくれます。一方、熱いものや酸っぱいもの、塩気の強いものなどは、痛みを悪化させることがあるので避けましょう。

お子さんの好みに合わせて食べやすいものを工夫していれば、少しずつ食欲が戻ります。水分補給も忘れずに、こまめに与えることが大切です。

事前に確認してください

- ・体調は万全ですか？
負荷の高い活動のため、心配なことがある場合は無理せず見学するようにしてください。
- ・耳掃除はしましたか？
耳垢があると外耳炎になる可能性があります。
- ・手足の爪は切りましたか？
自分や友達を傷付ける原因になります。
- ・絆創膏のとれない怪我をしていませんか？

熱中症予防にプラス 手のひらの冷却



AVA血管

夏にスポーツをする人は熱中症予防がとても大切です。こまめな水分補給・休憩など予防方法はたくさんありますが、プラス覚えておいてほしい方法があります。それが手のひらを冷やすこと。手のひらにはAVA血管という体温を調節する働きがある血管が通っています。熱中症は体温が上昇することで起こるため、手のひらを冷やすことで体温の上昇を抑えられるのです。

手のひらを冷やす時のポイント

- ※ 氷水を入れたバケツなどに手のひらを浸すのが最も効果的。難しい場合は、効果は少し落ちますが保冷剤でもOK
- ※ 運動前と休憩中に3分間ずつなど、こまめに冷やすとより予防効果が高まります

暑い時期は食中毒に要注意！

担当 栄養士

食中毒は、細菌やウイルスが付いた食べ物や、有害・有毒な成分を含む食べ物を食べて、腹痛や下痢、吐き気、発熱などの症状が起こることです。1年のうちでも気温や湿度が高くなる6～9月頃は、細菌による食中毒の発生が多くなる時期で、作ってから食べるまでに時間があくお弁当は、より一層、衛生面で注意が必要です。以下のポイントに気をつけ、食べる前には必ず手を洗いましょう。

●お弁当作りの食中毒防止対策

調理の ポイント	手をきれいに洗う 	肉以外の食材はよく洗う 	おかずは中心部までしっかり加熱する 75℃ 1分以上 	作り置きのおかずも再加熱する
詰めるときの ポイント	汁気や水分をよく切る 	仕切りやカップを利用する 	ごはん、おかずは冷ましてから詰める 	なるべくすき間なく詰める
保存の ポイント	冷蔵庫や涼しいところに保管して、早めに食べる 		持ち歩くときは、保冷剤・保冷バッグを利用する 	

3年生より

3年担任

3年生になり、社会科、理科など新しい教科の学習が始まりました。社会科では、上二小の周りだけではなく、江戸川区全体の様子について、自分たちで調べながら学習をしています。そして、地図記号などを活用して自分たちで地図を作りました。先日は、社会科見学で、葛西臨海水族園とカヌースラロームセンターへ行きました。社会科で学習した江戸川区の交通を利用したり、施設で活動したりすることで、実感を伴った学びができました。水族園で「魚の形とくらし」の授業を受けたり、スラロームセンターでラフティング体験をしたりと、とても充実した見学となりました。

理科の学習では、ハウセンカ、ヒマワリなどの植物の成長を観察したり、チョウを卵から成虫になるまで育てたりしました。実体験を通して、様々な学びを広げています。

夏季休業について

7月19日（土）から8月31日（日）まで、夏季休業となります。

学校閉庁期間は、8月12日（火）から8月15日（金）までです。

子どもたちが安全に生活できるように、学校から配布される「夏休みの生活について」をご覧ください。ただき、お子様とルールを決めて生活していただければと思います。

個人面談について

7月7日（月）から7月11日（金）までの期間で、個人面談を行います。

10分程度と短い時間ではありますが、お子様の学校での様子（学習面、生活面）についてお話をする機会となります。

日時等は後日お配りいたしますので、ご確認ください。

読書科について

担当 司書教諭

本校では、日頃から本に親しみ、触れる機会をつくっています。読み聞かせボランティアや教員による読み聞かせや朝読書では、子どもたちが目を輝かせながら話を聞いたり、集中して読んだりする姿が見られます。読書科では、物語を楽しむだけでなく、本や図鑑を使って調べる活動を行っています。様々な活動を通して少しでも読書が楽しいと感じられるように、工夫して指導しています。

毎年夏休みは、読書感想文コンクールと調べる学習コンクールに作品を出展しています。どちらも子どもたちが興味のあるもの、楽しそうと感じる本やテーマを選べるとよいです。

また、読書感想文は、子どもたち自身の体験と繋げて感想を広げていくと、とても書きやすいです。ぜひ、ご家庭でも疑問に思ったことを本で調べたり、一緒に本を読んだりする機会を設けていただければと思います。親子で一緒に読んだ一冊の本から子どもたちは何かを気付き、考え、感じることもあるかもしれません。

